

## 2024 年度活動 &amp; 事業報告

実施日：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

日程	内 容	場 所
4/27	令和 6 年度 伊勢原市ひとり親福祉協会総会出席	文化会館小ホール
5/11,12	第 33 回公園緑花まつり参加	市、総合運動公園内
5/26	第 20 回通常総会 本人出席：35 名,委任状出席：58 名	シティプラザ中会議室
5/27	災害ボランティア総会出席	伊勢原市社会福祉協議会 いせはら災害ボランティアネット ワーク
7/6	向上高等学校と共催事業 車いす体験実施（高校生対象）40 人 ボランティア 20 人	向上高校体育館、敷地内
6/24	神奈川未来ファンド助成金贈呈式及 2023 年度報告会	横浜
9/26	(社福)伊勢原市社会福祉協議会 会長表彰（中込英子氏）出席	シティプラザ 1 階ふれあいホー ル
10/5～6	第 57 回道灌まつり模擬店出店	BOOK:OFF 駐車場内
10/11,13	赤い羽根募金活動協力	伊勢原駅周辺
11/16,17	サポフェスタ パネル展示参加	市、市民活動サポートセンター
12/1	ビックバーン キックボクシング 贈呈式出席 こども支援事業 授与	横浜武道館
12/8	歳末助け合い募金活動に協力	伊勢原駅周辺
12/30	神奈川新聞社 こども支援について取材	伊勢原こども食堂（いせはら） 市、中央公民館 4 階調理室
12/6	伊勢原ロータリークラブ定例会 卓話「こども支援について」 寄付金授与	創作料理 天（てん）

4月～ 3月	こども食堂支援 募金箱設置	創作料理天(てん)内
1/12	令和6年度伊勢原市心身障害者更生 援護功労者表彰式(山口知英氏) 出席	市運動公園内 大体育室
1/31	令和6年度登録団体情報交換会	シティプラザ1階 ふれあいホール
2/26	いせはら男女共同参画フォーラム ジェンダー視点で見るヒットドラマ 講師 白河 桃子	主催:伊勢原市男女共同参画推 進サポーター
2/27	・・働くママの応援・・ 女性のための再就職支援セミナー	主催:子育てひろばきらきら 共催:伊勢原市、市商工会
2/8～2/9	第34回伊勢原公民館まつり 展示出店協力	市立中央公民館
<p>&lt;その他の活動&gt;</p> <p>◇理事会(4回)</p> <p>◇第33回緑花まつり実行委員会(3)</p> <p>◇第57回道灌まつり会議(2回)</p> <p>◇伊勢原市子育て会議(5回)</p> <p>◇伊勢原市社会福祉協議会 登録団体調整会(2回)</p> <p>◇伊勢原市災害ボランティアネットワーク 会議(7回)</p> <p>◇伊勢原市男女共同参画推進委員会会議(7回)</p> <p>◇伊勢原市地域福祉計画点検推進委員会(2回)</p> <p>◇人を対象とするロボット研究開発及び実証実験に関する倫理審査会(なし)</p> <p>◇フリースクール立ち上げ検討会(13回)</p> <p>◇伊勢原市放課後未来っ子ひびた教室受託について(5回)</p> <p>◇ニュースレター(5回発行)・ニュースレター作業(5回)</p>		

## 2024年度 友愛電話活動報告

### ＜活動方針＞

独居老人や障がいのある方で外に出ることが困難な方々に定期的に電話をし、安否確認をするとともに、話し相手になるボランティア活動。

＜活動報告＞事前に申し込まれた方々（一人暮らし他）に週 1 回約 15 分位程度の時間、電話を通して話をさせていただいている。しかし活動日に利用者が通院や外出、入院等がわかっている方には電話をしなかった。また、利用者も加齢により一人暮らしが困難になり施設入所や、電話の音が聞こえにくくなり終了となった方もあり、利用者が減ってきている。

◇ 開設日：平成 13 年 4 月

◇ 活動日 ①月曜日午前 ②月曜日午後 ③木曜日午後

利用者の実人員 2025 年 4 月 現在 14 名

◇ コーディネーター会議

8 月 1 日(木)、10 月 24 日(水)、3 月 18 日(木)

◇ 初級電話講習会開催 11 月 24 日（木）参加者 4 名（新規 3 名）

◇ 現任交流会 2024,1 月 25 日（土）内容：会食（場所 創作料理 天）

◇ 利用者に暑中見舞、年賀状を出した。皆さんに喜ばれた。

◇ 利用者を増やすために市や社会福祉協議会に協力を依頼した。

○ 市内の店舗数か所にチラシを掲示してもらった

◇ ボランティア登録者数 24 名（2025 年 4 月現在）

◇ （社福）伊勢原市社会福祉協議会共催事業

＜2024年度 開催日・参加数＞

月	月曜日午前		月曜日午後		木曜日午後		ホウ延数
	回数	利用延人数	回数	利用延人数	回数	利用延人数	
4	4	16	4	12	4	29	36
5	3	12	3	9	4	33	29
6	4	16	4	12	4	31	37
7	4	16	4	12	4	31	37
8	3	12	3	9	3	20	27
9	3	12	3	9	4	30	31
10	3	12	3	9	4	28	30
11	3	12	3	9	4	26	32
12	4	13	4	14	4	28	36
1	3	9	3	12	4	28	28
2	3	9	3	12	4	24	34
3	4	15	4	20	3	15	40
計	42	154	42	139	46	323	397

## 2024年度 子育てひろば「きらきら」活動報告

### ＜活動方針＞

お子さんは広い場所でのびのびと遊び、保護者はゆったりとした雰囲気の中でおしゃべりをしながら子育ての悩みを共有しつつ息抜きのできる広場として活動。

### ＜活動報告＞

2024年度も今まで通り、大きなトラブルもなく活動できた。夫婦共働きが増え、早くから働き始める母親の増加により、参加するお子さんの低年齢化がさらに進んだ。また、父親の育休取得が増えたことにより、父親の参加も増えた。

◇開設日：平成17年7月

◇活動日：火曜日（AM10:00～12:00）◇活動場所：シティプラザふれあいホール

◇活動数：45回 全体数：1255名 昨年度全体数：1242名【44回】

◇子育てサポーター：登録11名（令和7年4月現在）

◇サポーター打ち合わせ会：2回（10/29、1/14）、サポーターの調整会義：随時

◇7/30 子育てサポーター向け講座『わらべうた講習会』 講師：二階堂 恵子

10/29 講座『子連れヨガ』 講師：原 真布美

2/27 講座『女性のための再就職セミナー』 講師：ハローワーク平塚 石川 陽子

◇イベント 手形（2か月に1回） エクササイズ、お話し会（毎月1回）

### ◇季節の行事

7月 セタ制作（彦星織姫の短冊を制作。壁面に天の川の飾りつけ。）

12月 クリスマス制作（布製ポンポンリースの製作）

クリスマス会（Piccoliniさんによるクリスマスコンサート、撮影スペースの設置）

2月 おひなまつり（折り紙を使った壁飾り制作とお菓子のプレゼント）

他、随時会場に季節の飾りつけ等を行った。

### ◇外部ボランティア協力

○生協ユークラブ 年2回（5/28、1/21）お話し会、試供品提供

○エクササイズ（小笠原圭祐さん指導）

◎市社協 小地域活動推進事業助成金（子ども傷害保険・講師謝礼・消耗品購入等）

◎市子ども部子育て支援課共催事業

### ＜参加者数＞

月	男子					女子					子供数	保護者	サポーター	全体数
	0才	1才	2才	3～	計	0才	1才	2才	3～	計				
4	6	6	1	2	15	6	2	5	2	15	30	22	33	85
5	2	0	1	0	3	8	2	1	0	11	14	13	14	41
6	10	5	8	0	23	19	4	2	0	25	48	44	19	111
7	8	3	3	1	15	12	1	4	2	19	34	30	19	83
8	11	1	7	3	22	15	1	3	1	20	42	34	22	98
9	6	6	2	0	14	4	0	0	0	4	18	18	17	53
10	15	12	2	0	29	18	4	2	1	25	54	52	23	129
11	14	7	1	2	24	11	6	1	0	18	42	40	24	106
12	17	22	6	2	47	44	14	1	5	64	111	104	29	244
1	12	5	1	1	19	12	1	0	0	13	32	31	22	85
2	13	11	3	0	27	20	7	0	2	29	56	55	17	128
3	8	10	2	1	21	9	5	0	0	14	35	34	23	92
計	122	88	37	12	259	178	47	19	13	257	516	477	262	1255

## 2024年度（令和6年度） 成年後見部会 活動報告

成年後見部会の活動内容は例年通りですので、特筆すべき活動を記します。

2024年度は成年後見部会として初めての取り組みがありました。この取り組みは被後見人の「意思決定支援」に基づくもので、神奈川県内の各団体の活動の中で見ても画期的な取り組みです。それは本人の成長に合わせ「後見人の選任をを取り消す」というものです。今まで被後見人から見ると「一度後見人が選任されたらなかなかやめる（取消す事）ができない」と言われており、実際に（特に知的障がいの方の場合）被後見人である事から脱却できないという現状がありました。

福祉制度の中でご本人の意思決定支援が叫ばれる中、法務省の管轄である成年後見人制度もご本人の意思を大切にしていける方向で2025年4月提出の報告書からどのようにご本人の意思を尊重して後見活動をしているかの部分を報告する書式に変更となっています。

そのような中2024年5月、正式に後見人が取り消された青年がおります。養護施設で育ち様々な事情から成年後見人が選任され、当法人が後見人（保佐人）を務めていた青年が自立を果たしました。

今後ご本人の意思を大切にできる成年後見活動を進めて参ります。

また平成21年から約16年間後見人を務めていた被後見人が3月にお亡くなりになるという悲しい出来事もありました。現在相続人への引継ぎを進めております。

### <被後見人等の状況>

今年度任意後見契約で受任した方が1名増え、現在22名を受任しています。

（後見：10名 保佐：10名 任意：2 死亡・取消含め累計29名）

上記22名を15人の担当者と支援しています。

### <法人後見連絡会>

コロナ禍移行、ZOOMでのリモート会議ではありますが県内14団体が参加して年2回連絡会を開催しています。（県社協主催）この連絡会開始当初は法人後見団体も8か所でしたが、現在は14か所に増えています。

## 2024年度 児童コミュニティクラブ活動報告

今年度も児コミを利用している子ども達が、異年齢児の集団の中で健康で明るく楽しく過ごせるように、常に安全で安心な環境を整え、児童の健全な育成と福祉を心がけました。

- 伊勢原1、伊勢原2、比々多1、比々多2の4児コミの運営を行いました。
- 2024年度の利用児童数211名（令和6年4月1日現在）でした。

	伊勢原1	伊勢原2	比々多1	比々多2	計
支援員数	9	5	9	6	29名
児童定員数	76	40	76	48	240名
R6年4月1日	74	19	77	41	211名
R7年3月31日	66	17	63	40	186名

### 2024年度児童の活動

放課後の日課に基づく活動の中で、毎月の誕生会、学期末のお楽しみ会と季節感漂う伝承行事（夏祭り、七夕、ハロウィン、十五夜、クリスマス会、初詣、ひな祭りなど）、編み物、読書、卓球等。夏休みは読み聞かせのボランティアの方に来ていただきました。冬休みはマジックをする方に来ていただき「マジックショー」を実施。初詣には伊勢原第1の土曜利用の児童と伊勢原第2は伊勢原大神宮へ、比々多第2は雷電神社へ行きました。春休みは比々多第2は人形劇の方に来ていただき比々多保育園の年長さんを招待しました。伊勢原第2、比々多第2は伊勢原ボウリングセンターに行きました。定期的に避難訓練、公園清掃等も実施。

### その他

- ◆ 保護者会は中止、運営委員会は比々多地区は6月24日、伊勢原地区は6月26日に開催。
- ◆ 保護者アンケートを12月に実施。
- ◆ 支援員の意向調査を1月に実施（令和7年度からの委託先への継続確認）。
- ◆ 長期休みには就労支援（子育て支援）の一環として、昼食の提供（注文弁当の他夏休みにはサンドイッチ等を取り入れた）をした。
- ◆ 児童の安全の確認の為に、ヒヤリハット（ヒヤッとしたり、ハッとした児童の動き）の記録を日誌に記入した。
- ◆ 手洗い、手指のアルコール消毒、机・玩具等のアルコール除菌は引き続き行いました。

□令和7年3月31日に伊勢原市との委託契約期間満了に伴い4児コミの運営が終了となりました。これまで大きな事故もなく運営してこれたのは各コミの支援員の皆様、保護者の皆様、学校・保育園の先生方、児童館の指導員の方、地域の皆様のご協力があったの事です。感謝申し上げます。

## 2024年度 児童コミュニティクラブ会議・活動まとめ

令和7年3月31日

	活 動	実 施 日 な ど	集 計
1	ミーティング *予定 各月2回	伊勢原1 21回      伊勢原2 21回 比々多1 21回      比々多2 20回	83回
2	代表者会議 *◎記は市の会議	ミニ代表者会議 6/20・7/5 ◎7/4・◎10/8・◎2/27	5回
3	学校などとの連絡会	伊勢原小学校挨拶 4/23 比々多小学校挨拶 5/15	2回
4	運営委員会	伊勢原学区（伊勢原1、2）6月26日、 比々多学区（比々多1、2）6月24日	2回
5	保護者会	開催なし。	0回
6	入所説明会	令和7年3月31日で伊勢原市との委託契約終了のため開催なし	0回
7	全体支援員研修会 （コミ単位での実施）	全体研修はなし 11/26 不審者研修（伊勢原警察署生活安全課に依頼）	1回
8	ボランティア受け入れ *校外課外活動など	伊勢原第2、比々多第2は夏休み中に読み聞かせのボランティアの方2名、伊勢原第2は6回、比々多第2は3回。冬休みはマツクツヨ-の方に2名、伊勢原第2で1回。	10回
9	支援員健康診断実施	実施なし	0名
10	支援員応募者面談 （ ）内は採用数	4月4名(2)、7月4名(4)、9月1名(1)、11月2名(2)、12月1名(1)	採用 10名
11	その他	4児コミ 室内行事 避難訓練に参加 4児コミ 長期休みに注文弁当を実施 保護者アンケート 12月実施 支援員の意向調査実施（新委託先への継続確認） 1月	

## こども支援事業（1）

○いせはらみらいクルリンこども食堂(2カ所) ○子ども食堂天(てん)キッチン  
○朝ごはんだよ〜こども食堂

### 1、主旨

相対的貧困率は悪化しつづけており、2018年の厚生労働省の発表によると、15.7%であることが明らかになりました。現在、子どもの6人に1人は貧困家庭にあると言われていています。家計が苦しくて十分な食事がとれない子。家庭の事情で夕食は一人、コンビニ弁当やインスタントもので済ませてしまう子。心と体を育むはずの「食」が揺らいでいます。こうした状況の中、食の面から子ども支援に平成28年度に立ち上げました。

### A、いせはらみらいクルリンこども食堂 開設日：平成28年6月

#### <活動報告>

子どもたちを中心に食事を提供し一人ひとりが「人と繋がり」を大事にしました。

中央公民館のエレベーター改修工事があり11月～12月(3回)はシティプラザふれあいホールにてお弁当を用意して皆さんで頂きました。米の不足や高騰になり、子どもたちから「お米大丈夫」とか赤字にならないかと心配してくれました。

場所	こども食堂いせはら	こども食堂なるせ (令和5年4月開始)
開催数	21回く(月1回～2回)	12回(月1回)
利用者数	こども 635名, おとな 522名	こども 242名, おとな 220名
スタッフ登録	12名(延212名)	11名(延127名)
ボランティア	12名	8名
見学	3名	1名
打合わせ会議	9回	9回
食材提供者	延250件	

☆令和5年度から伊勢原中央公民館・成瀬公民館と拠点が2カ所になり、伊勢原市協働事業として位置づけされました。(担当窓口は子育て支援課)

### B、子ども食堂 天(てん)キッチン 開設日：平成31年4月

#### <活動報告>

創作料理天(てん)店主のご厚意で指導を受け、子どもたちがお米のとぎ方から包丁の持ち方切り方、そして、いろいろな食材に触れながら、自分でつくる喜びを味わい体験をする。

◇場所：創作料理 天 ◇開催数：9回(日曜日)5, 8, 12月はお休み

◇参加：125名(小学4年生から高校生) ◇指導者：1名 ◇ボランティア延べ：53名

◇参加費：無料

### C、朝ごはんだよ〜こども食堂 開設日：令和4年4月

#### <活動報告>

家で一人でご飯を食べることが多い子ども。仕事が忙しくてなかなか子供に食事を作ることができない保護者の方。月1回15食を限定に始めました。親子連れや朝体操の帰りに寄ってくれる高齢者の方など。

◇場所：ふくじゅ ◇開催数：11回 ◇時間：朝6時45分～7時45分

◇参加：125名(こども43名、大人47名、スタッフ35名)

## 子育て支援事業（２） 学習サポートいせはら みらい・つなぐ

### ◇事業の主旨

生活が困窮している世帯の子どもなどが適切な学習の習慣が身に付くよう支援する。  
また、子どもや保護者が主体的に進路を考え、選択できるよう支援するとともに、子ども及びその世帯の課題を整理し、学習習慣づくり支援を通して、子どもの社会的自立を支援する。

### ◇目的：

学習支援サポート事業は「学習支援」「子どもの居場所」「保護者相談」を柱として進める。

◇伊勢原市子ども学習習慣づくり支援事業を受託する。

◇学年：小学5，6年生・中学生（原則） ◇実施日：週2回（火、金）

◇実施場所：いせはら市民活動サポートセンター

### <活動報告>

参加者一人ひとりの状況に合わせた個別支援を実施し、基本的な学力を身につけるとともに、自分の居場所と実感できるよう配慮した。又、保護者からのラインでの相談や直接進学についての相談を受ける。

今年は不登校他で学校へ行かなかったり、学習サポートへの欠席者が目立った。

◇開設数： 91回 火曜日（46回）金曜日（45回）

◇進学： 県立高校5名 ,私立高校5名 10名

◇相談他： 40件 ◇見学： 4件 取材： 1件

◇支援サポーター：一般(7名)、大学生(20名) 登録者 27名 （延数 1073名）

◇その他：○ 8/29夏の交流会（参加55名）

○12/20クリスマス会(参加57名)

○ 3/14 小学6年・中学3年卒業祝う会（参加41名）

小学6年・中学3年生に卒業証書・シャープペンとノートを贈る。

### ☆児童・生徒登録数

3年（1）、5年（5）、6年（8）、中1（3）、中2（11）、中3（10）計 38名

### 2024年度 <学習サポートみらい・つなぐ開催日・参加数>

	火	金	回数	小3	小5	小6	中1	中2	中3	高校 他	参加 数
4月	4	4	8		16	26	13	12	40	10	117
5月	4	4	8	8	19	17	32	10	34	5	125
6月	4	4	8	7	21	19	30	6	25	5	113
7月	4	4	8	8	19	17	18	13	25	8	108
8月	3	4	7	6	15	7	14	11	10	1	64
9月	4	4	8	2	22	15	14	11	21	6	91
10月	5	3	8	0	15	24	27	14	23	3	106
11月	4	4	8	0	15	25	38	10	19	5	112
12月	4	3	7	1	18	17	26	14	19	2	97
1月	3	4	7	0	15	17	34	21	23	6	116
2月	3	4	7	0	15	25	36	21	4	14	115
3月	4	3	7	1	11	23	31	15	4	4	89
回数	46	45	91	33	201	232	313	158	247	69	1253

2023年度参加数 1759名、 今年度参加数 1253名

## 未来セミナー1. 2024年度（令和6年）「読書会」

### <活動方針>

地域での暮らしや地域福祉のベースになる様々な社会動向を読書を通じいろいろな立場から考えあう場所。

活動場所：社協会議室又は市民活動サポートセンター

開催：4回 参加費：200円

### <開催日>

回数	日程	参加者	課題本	著者
第1	6月9日	9	不機嫌な老人	・著 林美保子
第2	10月19日	12	成熟スイッチ	・著 林真理子
第3	12月7日	11	脳は何歳からでもよみがえる	・著 中富浩文
第4	2月8日	13	君のお金は誰のもの	・著 田内学

## 未来セミナー 2. 2024年度（令和6年） 「けんこうつなぐうたごえ」

### <活動方針>

みんなで唄い、パタカラ体操（誤嚥防止）や笑うヨガ等で体を動かし心身ともに楽しいひと時を過ごすことを目的とする。

・・令和6年度参加数（12回）指導者2名 ・・ （総参加者数1020名）

月 日	参加者内訳						合計		
	65歳未満		65歳以上 75歳未満		75歳以上		男性	女性	指導者
	男性	女性	男性	女性	男性	女性			
4/20	0	3	1	33	9	51	10	89	2
5/18	0	1	1	35	8	51	9	89	2
6/15	1	4	3	29	6	44	10	79	2
7/20	0	2	1	29	5	43	6	76	2
8/17	0	0	0	23	7	35	7	60	2
9/21	0	2	2	23	8	35	10	60	2
10/19	0	2	3	25	7	36	10	65	2
11/16	0	3	1	22	7	38	8	65	2
12/21	0	3	3	36	8	51	11	92	2
1/18	0	0	1	25	10	48	11	75	2
2/1	0	3	1	27	6	41	7	73	2
3/15	0	1	2	36	5	50	7	89	2
合 計	1	24	19	343	86	523	106	890	24